



平成 21 年 5 月 13 日

各 位

大阪市北区堂島浜二丁目 2 番 8 号 東洋紡ビル
ヴィンキュラム ジャパン株式会社
代表取締役社長 城田 正昭
(JASDAQ・コード番号: 3784)
問い合わせ先 取締役管理部長 吉田 裕
TEL 06-6348-8951

中期経営計画見直しに関するお知らせ

当社グループは、本日の取締役会において、平成 20 年 5 月 13 日に発表いたしました中期経営計画について下記のとおり見直すことを決定いたしましたのでお知らせいたします。

－ 記 －

1. 中期経営計画値の見直しについて

当社グループは、平成 20 年 5 月に発表いたしました中期経営計画の基本方針、基本戦略に基づき、新規アウトソーシング案件の獲得、中国でのオフショア開発推進体制の整備、システム開発・システム運用における国際認証基準の取得など着実に成果を積み上げてまいりました。

しかしながら、昨年後半以降、米国での金融危機による急激な景気後退を要因とした企業収益の悪化に伴い、当社グループの主要顧客である流通サービス業においても、新規出店計画の見直し、新規設備投資の凍結や抑制、更にはシステムコスト削減要望など当社グループの損益に影響が現れてきております。加えて、当社グループにおいては、当初の計画どおり平成 20 年度に大手量販店の IT 統合が完了しており、平成 21 年度から大手量販店向けアウトソーシング案件が大きく減少する見通しです。

このような想定以上の経営環境の変化を踏まえ、中期計画値を見直すとともに、平成 21 年度を「新たな成長路線の礎となる基盤作りの年」と位置づけ、中期基本方針、基本戦略に基づき、次のアクションプランを確実に実行して中期経営計画値の達成を目指してまいります。

2. 平成 21 年度の取り組みについて

これまで培ってきた製品やサービスの競争力を高めるとともに、中国のパフォーマンスを最大限に活かし事業構造の再構築を図り、高収益企業の基礎を築いてまいります。

① 収益構造の改革

・中国オフショア開発体制の確立と推進

当社の子会社である維傑思科技（杭州）有限公司（ウェイ・ジェイ・スー）を積極的に活用し、中国におけるオフショア開発体制の確立を早期に図り、収益力、開発力の大幅な向上を図ってまいります。

・プロダクト事業の安定的かつ高収益体制の確立

当社のプロダクト製品の構造を大幅に見直してまいります。これにより、お客様にとっても高品質・低価格・短納期、当社にとっても手離れがよく修正作業が少なく導入できるプロダクト製品（次世代プロダクト）に更新し、収益力を大幅に向上させてまいります。

また、市場ニーズを的確に捉えた新製品開発を推進するとともに、将来を見据えた製品企画力の強化を図ってまいります。

・見積り精度の向上

ソリューション統括部における見積審査会の徹底など、社内牽制機能を強化し見積り精度を向上させ、収益力の強化を図ってまいります。

② 事業規模の拡大戦略の推進

・中国、アジア地域における事業展開のスタートと基盤整備

中国に進出する日系流通サービス企業をターゲットとして、システムサービス案件の獲得を目指すとともに中国におけるビジネス基盤の整備を図ってまいります。

・特定顧客化及び新規顧客開拓の推進

既存顧客及び大手総合小売業グループ市場の拡大と深耕を図るとともに、当社グループの製品を梃子に新規顧客の開拓、特定顧客化（注）を推進してまいります。

③ アウトソーシングビジネスの再構築

新規アウトソーシング案件を獲得し事業規模の拡大を目指すとともに、原価低減策を早期に策定・実行し、収益力の向上を図ってまいります。

（注）特定顧客

特定顧客とは当社のビジネスモデルであるパッケージ製品を梃子に、各業種業態の有力企業のソリューションに参入し、サービス範囲の拡大を図り、更に保守・運用業務へと業務拡大が図られた顧客のことです。

3. 中期経営計画値（修正）

（1）連 結

（単位：百万円，％）

損益計算書	平成 20 年度 実績	平成 21 年度 修正計画	平成 22 年度 修正計画	平成 23 年度 新規計画
売上高	13,279	11,100	12,300	13,700
経常利益	397	220	480	840
（経常利益率）	3.0	2.0	3.9	6.1
当期純利益	312	130	290	520
（当期純利益率）	2.4	1.2	2.4	3.8
1株当り当期純利益（円）	9,923.44	4,126.98	9,206.35	16,507.94

（2）個 別

（単位：百万円，％）

	平成 20 年度 実績	平成 21 年度 修正計画	平成 22 年度 修正計画	平成 23 年度 新規計画
売上高	13,157	11,000	12,000	13,100
経常利益	372	200	400	700
（経常利益率）	2.8	1.8	3.3	5.3
当期純利益	290	115	240	420
（当期純利益率）	2.2	1.0	2.0	3.2
1株当り当期純利益（円）	9,220.52	3,650.79	7,619.05	13,333.33

以 上

本資料には、将来の業績に関わる記述が含まれています。こうした記述は、将来の業績を保証するものではなく、リスクや不確実性を内包するものです。

将来の業績は、経営環境の変化などにより、計画対比と異なる可能性があることにご留意ください。